



む つ むね みつ こ むら じゅ た ろう  
陸奥宗光・小村寿太郎

～条約改正への道のり～

くみ なまえ

## 学習課題

日本はどのようにして不平等条約を改正していったのだろう。

この動画を見てみよう。▶ 陸奥宗光・小村寿太郎～条約改正への道のり～

🔍 歴史にドキリ URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>



1 視聴して、条約改正について分かったことを整理しよう。

条約改正		
内容	( )の撤廃	( )の回復
不平等の内容		外国からの輸入品にかかる税金を自由に決められない。
条約改正の年	1894年	( )年
外務大臣		
改正のきっかけ		

条約改正の気運が高まった

「

」事件

和歌山県沖で船が沈没。イギリス人乗組員は全員無事であったが、日本人25人は全員死亡。




2 学習課題についてまとめよう。

学習にかかった時間

おうちの人のサイン





む つ むね みつ こ むら じゅ た ろう  
陸奥宗光・小村寿太郎

～条約改正への道のり～

くみ なまえ

## 学習課題

日本はどのようにして不平等条約を改正していったのだろうか。

この動画を見てみよう。▶ 陸奥宗光・小村寿太郎～条約改正への道のり～

🔍 歴史にドッキリ URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>



1 視聴して、条約改正について分かったことを整理しよう。

条約改正		
内容	( 治外法権 ) の撤廃	( 関税自主権 ) の回復
不平等の内容	外国人が罪を犯しても日本の法律で裁けない。	外国からの輸入品にかかる税金を自由に決められない。
条約改正の年	1894年	( 1911 ) 年
外務大臣	陸奥宗光	小村寿太郎
改正のきっかけ	ロシアと対立していたイギリスが日本の協力を求めていたため、治外法権の撤廃を協力条件に交渉を進めた。	日露戦争の勝利によって、アメリカなどが日本を認めるようになったことが追い風となった。

条約改正の気運が高まった

「 ノルマントン号 」事件

和歌山県沖で船が沈没。イギリス人乗組員は全員無事であったが、日本人25人は全員死亡。



イギリス人乗組員のほとんどが無罪

2 学習課題についてまとめよう。

幕末から明治時代にかけて日本が結んだ不平等条約を改正するために、先人は努力を続けてきたが、なかなか条約改正することができなかった。そのような折、ノルマントン号事件をきっかけに国内において条約改正の気運が高まった。陸奥宗光は、イギリスを説得し、治外法権の撤廃に成功した。また、日露戦争の勝利を追い風に、小村寿太郎は関税自主権の回復に成功した。日本が幕末より50年来待ち望んでいた条約改正がここに達成され、ようやく欧米列強と対等の立場に立つことができるようになった。

学習にかかった時間

うちの人のサイン

